

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成25年5月2日 (2013.5.2)

【公表番号】特表2012-527648(P2012-527648A)
 【公表日】平成24年11月8日 (2012.11.8)
 【年通号数】公開・登録公報2012-046
 【出願番号】特願2012-511824(P2012-511824)
 【国際特許分類】

G 0 2 B 7/198 (2006.01)

【 F I 】

G 0 2 B 7/18 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月12日 (2013.3.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光学素子と、

該光学素子を支持するフレームと、

第一地点接触と、第二地点接触と、第三地点接触とを有し、且つ、シャーシへの締結のために構成される第一表面と、該第一表面とは反対の第二表面とを有するベース部材と、前記フレームを前記ベース部材に引き付ける引力をもたらし、前記フレームを前記第一地点接触、前記第二地点接触、及び前記第三地点接触に位置付ける吸引手段と、

前記第一表面から前記第二表面に前記ベース部材を通じて延びるネジ山付き偏揺れ調節キャビティと、

第一の向きにおいて前記ネジ山付き偏揺れ調節キャビティ内に挿入されるときに、前記第一表面の方向から前記第一地点接触を再位置決めするための調節を可能にし、且つ、反対の向きにおいて前記ネジ山付き偏揺れ調節キャビティ内に挿入されるときに、前記第二表面の方向から前記第一地点接触を再位置決めするための調節を可能にするネジ山付き偏揺れ調節インサートと、

前記第一表面から前記第二表面に前記ベース部材を通じて延びるネジ山付き縦揺れ調節キャビティと、

第一の向きにおいて前記ネジ山付き縦揺れ調節キャビティ内に挿入されるときに、前記第一表面の方向から前記第二地点接触を再位置決めするための調節を可能にし、且つ、反対の向きにおいて前記ネジ山付き縦揺れ調節キャビティ内に挿入されるときに、前記第二表面の方向から前記第二地点接触を再位置決めするための調節を可能にするネジ山付き縦揺れ調節インサートとを含む、

運動力学的な光学マウント。

【請求項 2】

前記ネジ山付き偏揺れ調節インサート又は前記ネジ山付き縦揺れ調節インサートは、ネジである、請求項 1 に記載の運動力学的な光学マウント。

【請求項 3】

前記ネジ山付き縦揺れ調節インサート又は前記ネジ山付き偏揺れ調節インサートは、テーパ付き中間部を有するネジであり、それによって、前記第一表面又は前記第二表面の何れかの方向からの前記対応する地点接触の再位置決めを可能にする、請求項 1 に記載の運

動力学的な光学マウント。